



NEWS LETTER

ぐんま地域共創パートナーズ株式会社
前橋市元総社町 194 〒371-8611
電話 050-3612-4544

2025年3月17日

地域事業者との共同組成ファンドを通じた地域エコシステムの構築について

群馬銀行（頭取 深井 彰彦）は、「2025年 中期経営計画『Growth with “Purpose”』～地域と群馬銀行グループの持続的な成長に向けて～」の基本方針の一つに「社会的価値・経済的価値の好循環の構築」を掲げております。この基本方針の戦略テーマである「サステナブルな地域経済圏構築への挑戦」を推進していくため、群馬銀行と投資専門子会社のぐんま地域共創パートナーズ株式会社（代表取締役社長 鏡山 英男、以下「GRASP」）が連携し、地域事業者との共同組成ファンドを通じて、地域エコシステムの構築に取り組んでいく方針といたしました。

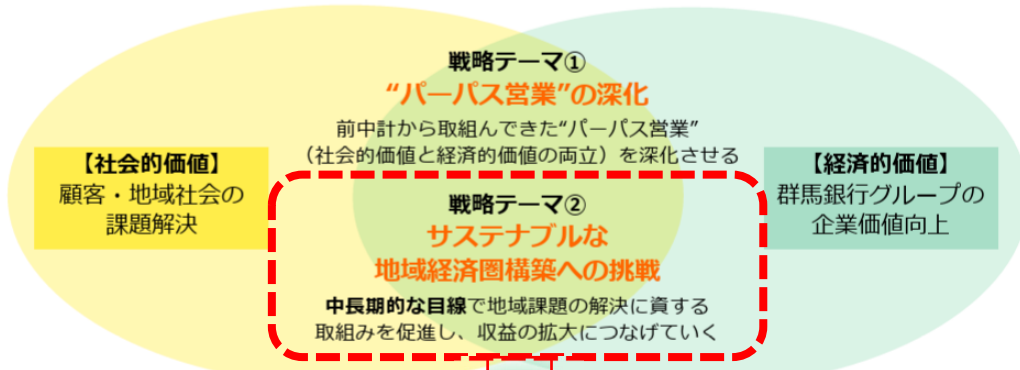
今後、群馬銀行と GRASP が中心となり、地域事業者や他の地域金融機関等と共同で、それぞれの業種やテーマに応じたファンドを複数組成し、地域事業者等の知見を活用しながら持続可能な地域社会づくりに向けたインパクトを追求してまいります。

<共同組成ファンドの事例>

産業・業種別の垂直・水平統合投資	<ul style="list-style-type: none">➤ 自動車関連、物流関連、農業・食品関連、観光関連、建設関連、ヘルスケア関連など当地域において社会的インパクトの大きな領域を中心とする➤ 各業界バリューチェーンにおける垂直的・水平的な連携・統合等により、より付加価値が高く持続可能な事業モデルの構築を支援する
地域課題テーマ別の社会インパクト投資	<ul style="list-style-type: none">➤ 地域脱炭素化の促進、地域企業 DX 化の促進、地域人材活用、オープンイノベーションの促進、ゼブラ企業等スタートアップ支援等の業種・地域横断的な地域課題を中心とする➤ 関係する既存事業者、自治体、既存プラットフォーム等と連携・協働し、地域内に新たな枠組みを設置するなどして、1 社では完結できないような共創事業モデルの構築を支援する

～私たちは「つなぐ」力で 地域の未来をつむぎます～

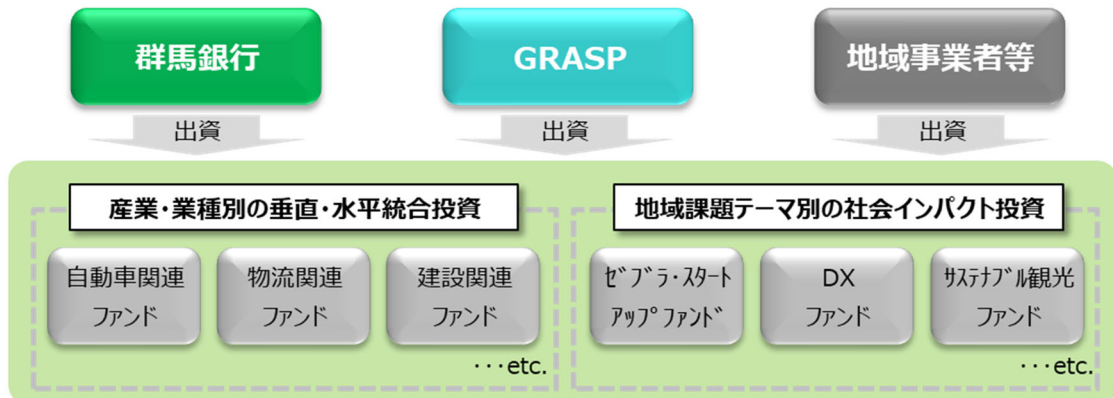
基本方針 I | 社会的価値・経済的価値の好循環の構築



基本方針 II | 持続的な成長を支える事業基盤の強化

戦略テーマ
①DX・業務改革 ②データ利活用 ③人的資本 ④RORA経営 ⑤ガバナンス ⑥グループ連携・外部連携
事業基盤を強化し、パスで掲げる「つなぐ」力を高める

地域事業者との組成ファンドを通じた地域エコシステム構築
(業種・テーマに応じて複数のファンドを組成)



以上

本件に関するお問合わせ先

ぐんま地域共創パートナーズ株式会社
地域共創事業部 鈴木(理)
TEL 050-3612-4544 (代表)